

世界の民族衣装展

植物文様



今年度 第三回目の世界の民族衣装展は、収蔵品の中から「植物文様」が表現されている衣装や装飾布を展示いたします。

私達の身の回りには植物は、衣服だけではなく様々なものにデザインとして使われています。身近に有り親しみやすく、また、文様としての多様性があり、組み合わせや配色などの変化にバリエーションがつけやすいことも古くから使われている特徴と言えるでしょう。

今回の展示では、刺繍やプリントで艶やかに表現された花柄、四方八方に伸びている蔓（つる）が生命力を感じさせる唐草文様、モチーフの起源は色々言われていますが、柔らかな曲線と連続模様が安心感を与えるペーズリー、生命力や繁栄を願う生命の樹などの植物文様が施された衣装や装飾品を展示いたします。

染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

平成28年11月15日（火）～12月25日（日）

会場 桐生地域地場産業振興センター
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料

